

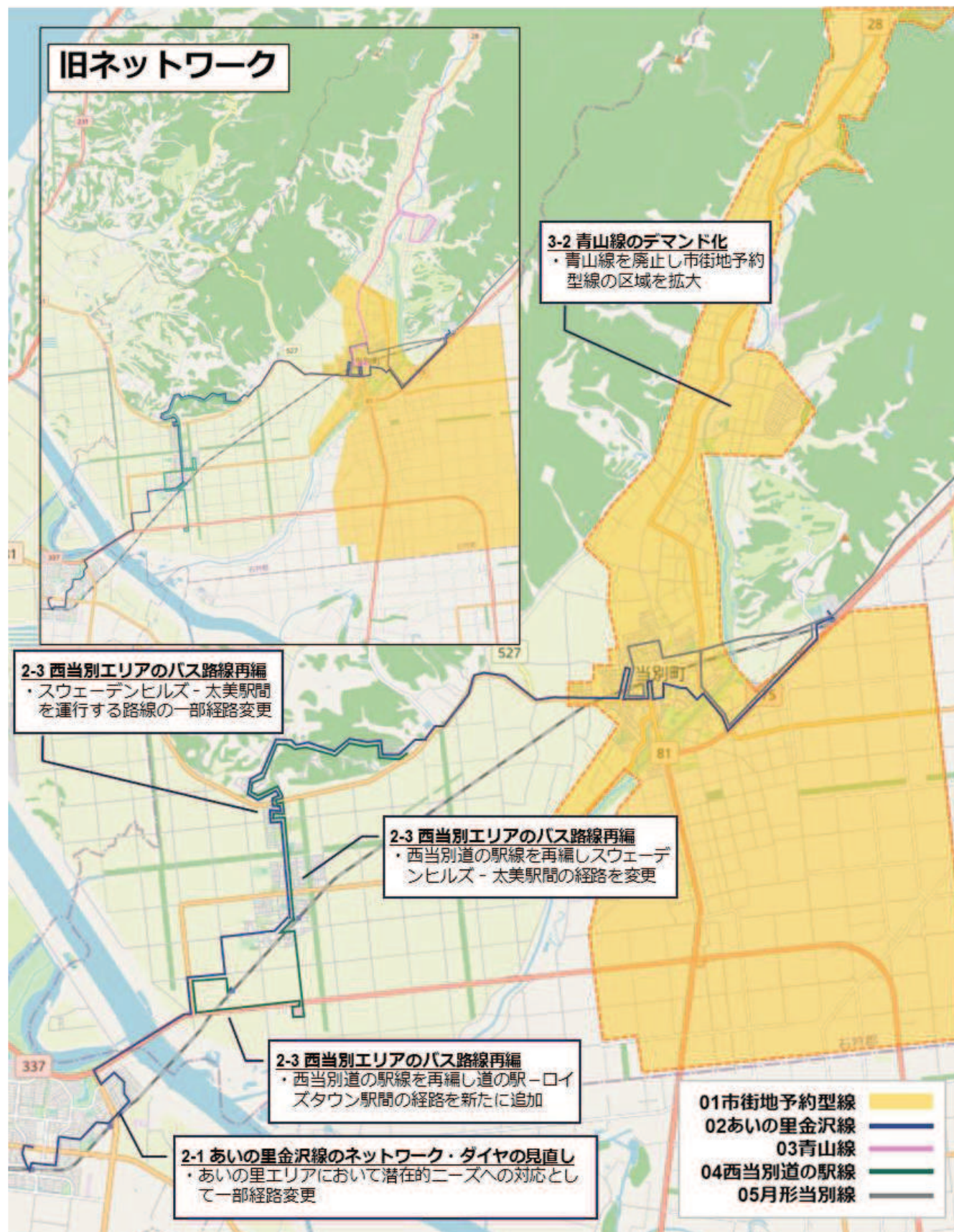
【4】 事業の効果・評価

4-1 利便増進事業実施前後の変化と効果

4-2 目標値と評価方法

4-1 利便増進事業実施前後の変化と効果

4-1-1 事業実施前後のネットワーク図



4-1-2 事業実施により期待される効果

ここで、利便増進事業の実施により期待される効果と、地域公共交通計画における課題との位置づけについて示します。

事業名		事業効果	地域公共交通計画の課題との整合
3-2-1 3-2-2	西当別エリアのバス路線再編	・バス路線の経路変更や新設によって、人口増加や JR 新駅、観光施設などの新たなニーズに対する移動手段を提供 ・既存路線の一体的再編により、運行経費等のリソースの効率化と利便性向上の双方が期待	課題 1・2・3
3-2-3 3-3-1	青山線のデマンド化	・高齢化並びに人口減少が進む地域の特性に対応したサービスへの転換により、利便性が高く効率的なサービス提供の持続性が確保	課題 1・2・3
3-2-4	キャッシュレス決済の導入	・既存利用者の利便性向上と新規利用者獲得機会の獲得	課題 2
3-3-2	グーグルマップと連携した情報発信	・わかりやすくかつリアルタイムでの情報提供の実現 ・訪問者にも利用しやすい情報提供の仕組みの実現	課題 1・2・4
3-3-3	お試し乗車券の配布	・車に依存しない地域社会の形成に寄与	課題 4
3-4-1	低床車両への順次入れ替え	・町内全域で進む高齢化に対応した利用しやすい公共交通サービスの提供	課題 1・2・3
3-4-2	JR 駅へのアクセス改善	・通勤・通学等で JR 駅を利用する町民や訪問者並びに送迎者の移動利便性・乗継利便性の向上	課題 1・2
3-4-3	バス待ちスポットの創出	・冬期の厳しい環境でも快適にバス利用できる環境の提供 ・公共交通利用の目的地との連携・新たな利用者の獲得	課題 1・2・4
3-4-4	運賃体系の見直し検討	・安定した運賃収入の獲得 ・利用しやすく、利用促進にもつながる支払方法の実現	課題 1・3
3-4-5	あいの里金沢線のネットワーク・ダイヤの見直し	・新たな移動ニーズの公共交通への囲い込み ・支線交通との接続性向上	課題 1

4-2 目標値と評価方法

ここでは、本計画に示した利便増進事業の実施により達成したい目標について、当別町地域公共交通計画に準拠し、評価指標と数値目標を示します。

4-2-1 評価指標と目標値

		年度（4月～3月）						
評価指標		単位	現状 2022	目標値				
				2023	2024	2025	2026	2027
標準指標	住民等の公共交通の利用者数(コミュニティバス)	千人/年	136	140	145	150	150	150
	公的資金が投入されている公共交通事業の収支率（コミュニティバス）	%	28.3	29.2	30.2	31.3	31.3	31.3
	公共交通への公的資金投入額（コミュニティバス）※1	万円/年	5,200	5,200	5,000	5,000	5,000	5,000
推奨指標	公共交通人口カバー率	%	86.7	—	—	—	—	90.0
	通勤/通学時のコミュニティバス利用割合（西当別エリア・冬期）	%	9.7	—	—	—	—	15.0
	通勤/通学時のコミュニティバス利用割合（青山エリア・冬期）	%	10.0	—	—	—	—	15.0
	買物時のコミュニティバス利用割合（西当別エリア・冬期）	%	7.9	—	—	—	—	15.0
	買物時のコミュニティバス利用割合（青山エリア・冬期）	%	12.3	—	—	—	—	15.0

※1：コミュニティバスの運行経費として法定協から支出する額（フィーダー補助やその他負担金も含む）

4-2-2 利便増進事業と評価指標の対応関係の整理

評価指標		事業番号										
		利便 増進 事業	利便増進事業（参考）					関連事業				
			2-3	3-2	5-2	6-2	9-3	4-1	4-2	4-3	6-1	2-1
標準 指標	住民等の公共交通の利用者数(コミュニティバス)	●	●	●	●	●	●	●	●		●	
	公的資金が投入されている公共交通事業の収支率（コミュニティバス）	●	●							●	●	
	公共交通への公的資金投入額（コミュニティバス）※1	●	●							●	●	
推奨 指標	公共交通人口カバー率	●	●								●	
	通勤/通学時のコミュニティバス利用割合（西当別エリア・冬期）	●		●			●	●	●		●	
	通勤/通学時のコミュニティバス利用割合（青山エリア・冬期）		●	●			●	●	●		●	
	買物時のコミュニティバス利用割合（西当別エリア・冬期）	●		●			●	●	●		●	
	買物時のコミュニティバス利用割合（青山エリア・冬期）		●	●			●	●	●		●	